

千葉市議会議員（中央区選出） 無所属

ひるた浩文

後援会報



自宅：〒260-0842

千葉市中央区南町 1 丁目 1-20-302 号

TEL・FAX 043 (208) 2827

事務所：〒260-0835

千葉市中央区川崎町 1 番地

JFE スチール千葉労働組合内

TEL 043(266)3131

FAX 043(264)9530

<http://hiruta-chiba.jp/>

後援会員の皆様には、ご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、常日頃より力強いご支援を賜っておりますことに感謝申し上げます。

さて、千葉市議会「令和7年第1回定例会」が、2月5日(水)から2月26日(水)までの22日間で開催されました。

こどもや若者の権利を保障する「市こども・若者基本条例(令和7年4月1日施行)」や5,512億円の2025年度一般会計当初予算案など72議案を可決・同意・承認して閉会をしました。議案の内容(一部)を後援会報でご報告させていただきます。

引き続きのご支援ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

千葉市議会議員
ひるた 浩文

「明るく住みよい街づくり」実現に向けて

令和7年第1回定例会報告

★中央区の諸問題について

(1)道路整備について

①加曽利町大森町線の大森町地区と松ヶ丘町地区の用地取得状況について

【答弁】建設局長

加曽利町大森町線の大森町地区と松ヶ丘町地区の用地取得状況についてですが、現在、用地取得率は、先月末時点で大森町地区が50%、松ヶ丘町地区が9%となっております。引き続き、用地の取得に努めて参ります。

【意見・要望】

松ヶ丘町地区の事業は、まだ始まったばかりでこれから本格的に用地取得が進んでいくものと思います。この道路が整備されることで日常生活における利便性や安全性が高まることはもちろんではありますが、火災などの災害時に消防・救急活動が不自由なく行えるようになることがとても重要と考えておりますので、道路用地に関係する方々には丁寧な事業説明とご理解をいただきながら、早期整備を目指して用地取得を進めていただきますようお願いしました。



【一般質問を行いました。】

②千葉寺町66号線外の階段改修の内容について

【答弁】建設局長

千葉寺町66号線外の階段改修の内容についてですが、階段とスロープを国が定めている「道路の移動等円滑化に関するガイドライン」に沿って作り替えるとともに、バリアフリーに配慮した点字付きの手すりや視覚障害者誘導用シートなどを設置することとしており、25年3月には完了する予定となっております。

【意見・要望】

地元の大切な道路にあるこの階段が、今年度中にこのようにバリアフリーに配慮し、高齢者などにも安全に通行ができる階段へと改修されることは理解いたしました。この工事の進捗を日常的に利用する方々からは、完成時には安全に通行できるとの声も聞いています。工事については安全に進めてもらい、完了したあかつきには、よりたくさんの市民に利用して頂けると期待をしております。交通量の多い幹線道路の整備も、大変重要で優先すべきことと思いますが、このように市民の日常生活を支える生活道路の整備も同様に重要であります。今回は、こういった点に光を当ていただき整備をいただいたことに、市当局の尽力に感謝を申し上げます。



③大森小学校前の道路冠水について

【答弁】建設局長

大森小学校前の道路冠水についてですが、小学校周辺の側溝は、集水口(こう)が少ないことに加え、流末に接続している管の管径が小さいなど、排水能力が不足しているため、集水口(こう)と接続管を新設する工事を実施しており、来月には完了する予定となっております。

【意見・要望】

今年度中に排水工事が完了する予定ということを知り安心をいたしました。今年も梅雨や台風シーズンを迎えますが、その効果が見てわかることを期待しております。今回取り上げたような排水能力が不足している場合だけでなく葉っぱやごみなどが集水口(こう)の上に一時的に溜まったことによる道路冠水も多く発生していると伺っております。公助の取組みに加え、自助の取組みも大切であることから市民の皆様の協力を得て集水口(こう)の清掃をすることで道路冠水を減らすことができると思い私は市民の方々に呼びかけていきます。

(2)浸水対策について

①仁戸名遊園地第3公園周辺の浸水対策の現状と今後の予定について

【答弁】建設局長

浸水対策についてお答えします。仁戸名遊園地第3公園周辺の浸水対策の現状と今後の予定についてですが、現在、雨水排水の放流先となる支川都川の拡幅工事の実施や浸水被害軽減に向けた雨水施設整備の基本計画の策定を進めているところです。今後は、施設整備を実施するための詳細設計や関係機関との協議などを進めていく予定としております。

【意見・要望】

仁戸名遊園地第3公園周辺の浸水対策につきましては、現在、近接する支川都川の改修事業が着実に推進されているとともに、併せて、雨水施設整備の検討が進められていることが、答弁を頂き分かりました。
当該箇所においては、過年度より度々浸水被害が発生しており、住民の関心も高いことから、降雨時の状況把握にも努めていただき、早期の整備に向け、計画的に対策を推進していくことをお願いしました。

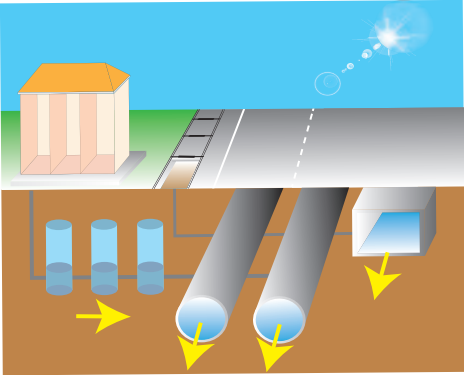
(3)下水道管の耐震化について

【答弁】建設局長

下水道管の耐震化についてお答えします。本市では、「千葉市下水道総合地震対策計画」に基づき、重要な幹線等の管路の耐震化を進めており、中央区では対象の233kmのうち、昨年度末までに205km、88%で耐震性が確保されております。今後も、液状化地区や緊急輸送道路などに埋設されている管路を優先し、着実に耐震化を進めて参ります。

【意見・要望】

中央区における下水道管の耐震化について、積極的に取り組んでいただいていることを確認しました。
また、埼玉県八潮市の下水道陥落の事故を受け緊急点検を実施し異常がないことを聞いております。
下水道管は、市民の快適な生活のために非常に重要なライフラインであることから引き続き早期完了を目指して、耐震化を進めるようお願いしました。



令和7年度当初予算

編成の基本的な考え方

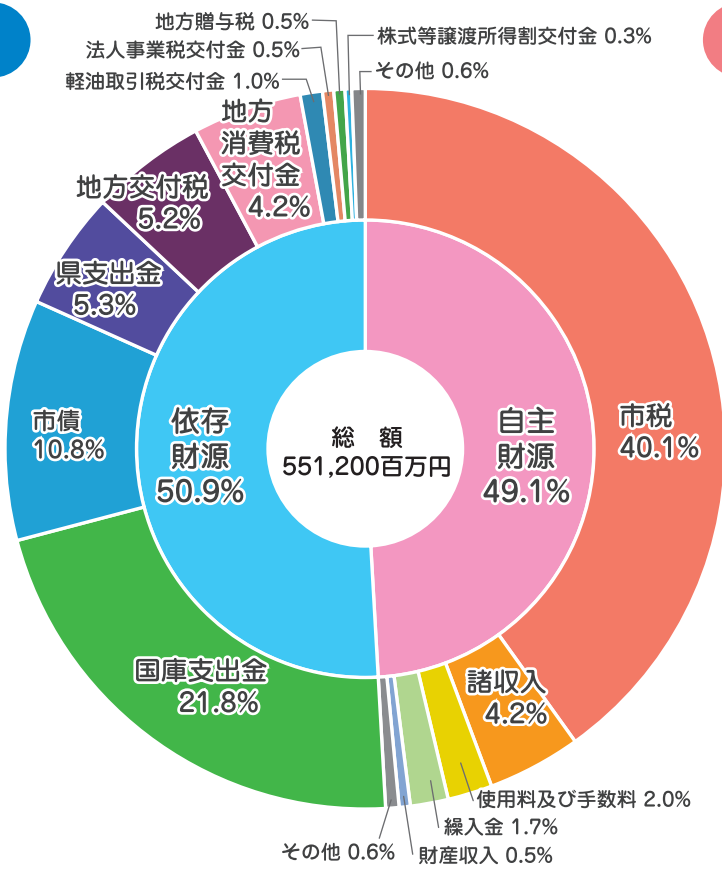
(1)第1次実施計画事業等の推進

最終年度を迎える第1次実施計画について、事業費の精査を行ったうえで、事業の推進を図る。
また、子育て、教育、医療、介護、環境、防災、都市づくりなどを中心に、市民生活の向上や本市の発展につながる施策には重点的に予算を配分する。

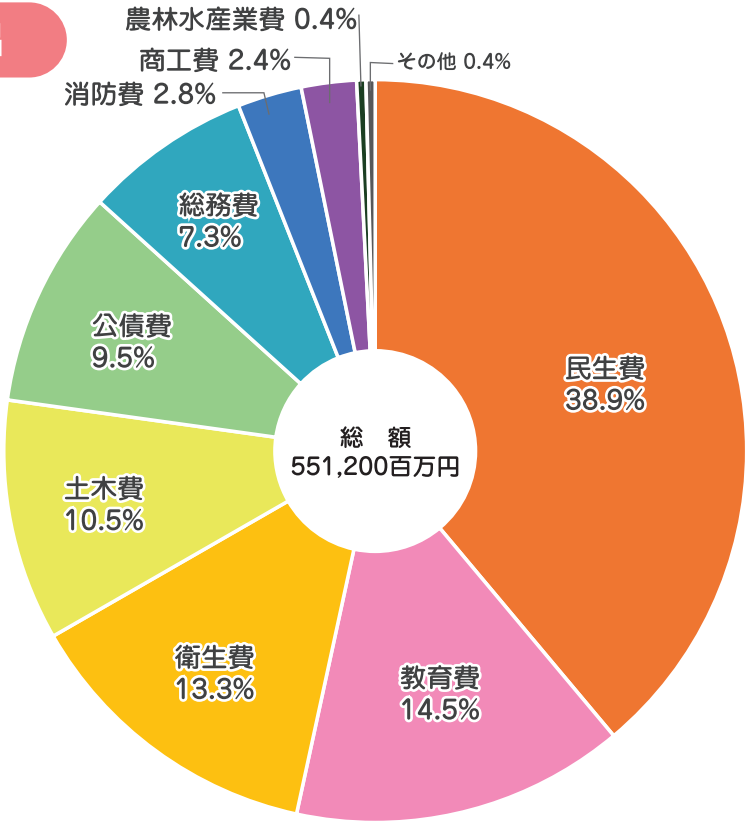
(2)財政の健全性に配慮した取組及び行政改革の推進

財政の健全性に配慮した取組及び行政改革の取組を着実に推進するとともに、既存の事務事業については、適宜、事業効果や必要性について検証を行い、状況に応じて見直しを図る。

歳入



歳出



一般会計：5,512 億円（前年度比 +418 億円、+8.2%） 特別会計：4,597 億 500 万円（前年度比 +159 億円、+3.6%） 合計：1 兆 109 億 500 万円（前年度比 +577 億円、+6.1%）